

公益社団法人 海津市シルバー人材センター  
令和5年度 事業報告

昨年を振り返りますと、5月に新型コロナが5類になり、人、モノ、経済、社会の動きが活発化し、ようやく私たちの日常が戻りつつあります。一方で本年の1月1日には能登半島地震により多くの方が被災されたことは記憶に新しいところです。また、国際的なエネルギー価格、原材料価格の上昇、さらに急激な円安を背景とした物価の高騰は、我々の生活や産業経済に大きな影響を及ぼしています。

高齢者の雇用状況は、年齢にかかわらず働き続けることができる生涯現役社会に向け措置がされ少しずつ改善が進んできています。このような措置がなされる前から、当センターは設立以来、高齢者の就業機会を確保すると共に、高齢者の福祉増進に努めてまいりました。

令和5年度受託事業の受注件数は、前年度より微減の1,233件であり、契約額においては前年度より3,982千円増の144,124千円となりました。また、会員数については、昨年度は16名の減でしたが、本年度は昨年度より18名減し、297名となり減少傾向が続いています。

また、労働者派遣事業の受注件数は1件増の12件で、派遣延人員は113人日減の2,548人日となり、前年度に比較して減少しました。

この結果、契約金額は161,420千円となり、3,909千円前年度を上回りました。

センターを取り巻く環境は、依然厳しい状況にありますが、地域にとってますます求められる存在になってきていると思います。課題となっている会員の拡大や就業機会の開拓に引き続き取り組み、センターに求められている役割や使命を認識して更に信頼されるセンターをめざしてまいります。

以下、令和5年度の事業概要について報告します。

## 1. 事業実績

区 分	令和5年度	令和4年度	比 較
(1) 会 員 数	297名	315名	△18名
男 性	168名	189名	△21名
女 性	129名	126名	3名
(2) 受託事業受注件数	1,233件	1,249件	△16件
公 共	50件	57件	△7件
民 間	1,183件	1,192件	△9件
(3) 受託事業契約金額	144,123,964円	140,142,456円	3,981,508円
公 共	85,120,296円	86,668,678円	△1,548,382円
民 間	59,003,668円	53,473,778円	5,529,890円

	内配分金	120,196,430円	120,946,219円	△749,789円
	内材料費等	10,804,430円	9,589,027円	1,215,403円
	内事務費	13,123,104円	9,607,210円	3,515,894円
(4)	派遣事業受託件数	12件	11件	1件
	公 共	3件	6件	△3件
	民 間	9件	5件	4件
(5)	派遣事業契約金額	17,296,083円	17,369,035円	△72,952円
	公 共	4,484,584円	7,230,315円	△2,745,731円
	民 間	12,811,499円	10,138,720円	2,672,779円
(6)	就業延人員	28,527人日	28,937人日	△410人日
	就業実人員	278人	283人	△5人
(7)	就 業 率	93.6%	89.8%	3.8%
(8)	賛助会員数	14	14	0

## 2. 実施状況

### (1) 普及啓発事業

① センター事業をより深く理解していただくために、広報誌「いきがい」第20号(9月1日発行)を市内全戸に配布するとともに、海津市の広報紙(5月号、9月号、1月号)に有料広告を掲載、チラシ(8月)を市広報紙に折り込みし、新規受注等の開拓と会員の加入促進を図りました。

- ・ 広報誌発行編集委員会 7月4日、7月25日

② ホームページの掲載

携帯電話からもアクセスができ、会員募集から仕事の依頼手続き方法までを分かりやすく表示したホームページを開設しています。なお、ホームページの内容は、随時更新を行いました。

③ 市内各公共施設にセンターのPR用ポスターを掲示しています。

### (2) 安全・適正就業の推進

① 重篤事故を二度と繰り返さない為に、就業会員に対して安全意識の高揚に努めました。また、安全・適正就業委員会では、安全措置が不備な就業会員にイエローカードを発行する制度を導入しており、引き続きその啓発に努めています。さらに、巡回パトロールを実施して就業会員とともに安全保護具等の必要性を再確認しました。

○ 安全・適正就業委員会及び巡回パトロール

- ・ 安全・適正就業委員会を3回開催

6月13日、9月20日、12月20日

- ・ 巡回パトロールを3回実施

6月13日、9月20日、12月20日

### (3) 調査研究

発注者に対する意向調査（アンケート）を実施しました。

発注者 発送件数 80 件 回収件数 26 件 回収率 32.5%

### (4) 就業分野の開拓・拡大

より多くの会員が就業機会の提供を受けられるよう、新規事業の開拓及び就業率の向上を目指し 3.8%の増でした。

### (5) 相談・情報提供

入会を希望する高齢者を対象にした入会説明会を地区毎に実施しました。また、シルバー人材センター事務局の窓口では、随時、相談者に対して説明を行いました。

- ・ 平田地区 5月9日、8月8日、11月14日、2月13日
- ・ 海津地区 6月13日、9月12日、12月12日、3月12日
- ・ 南濃地区 4月11日、7月11日、10月10日、1月9日

（開催場所 平田：やすらぎ会館 海津：ひまわり会館 南濃：ゆとりの森会館）

### (6) 社会参加活動の推進

・3月19日羽根谷だんだん公園河川敷を中心に会員50名の参加を得て、ゴミ拾い等のボランティア活動を行いました。当日、岐阜新聞の取材を受けました。

### (7) 研修・講習事業

講師都合等により、昨年度は実施できませんでした。

### (8) シルバー派遣事業

会員の新たな就業形態の一つとして、シルバー派遣事業を積極的に推進し、事業の拡大に努めましたが、前年度と比較して受注件数は4件減り、派遣延人員も減少しました。

- ・ 受注件数 12件 ( 1件 増)
- ・ 派遣延人員数 2,548人日 ( 113人日 減)

### (9) 要請活動

シルバー事業の更なる発展が図れるよう、支援と助成を要請しました。

- ・ 海津市長及び海津市議会議長への要請活動 8月28日

## (10) 職業紹介事業

公益社団法人岐阜県シルバー人材センター連合会の海津事務所として事業を実施。実績 0 件。

## (11) 会員の拡大等

産業感謝祭における PR 活動への参加や、広報活動などを通し会員の拡大に努めました。また、新規会員紹介等に対しポイントを付与する制度を実施しています。

## (12) 会議等

### ① 社員総会

- ・ 定時社員総会 5 月 29 日に開催しました。

### ② 理事会

- ・ 理事会 4 月 26 日、6 月 14 日、9 月 13 日、11 月 13 日、12 月 13 日、1 月 12 日、3 月 14 日

(計 7 回)

### ③ 会計監査

- ・ 令和 4 年度会計分監査 4 月 21 日
- ・ 令和 5 年度会計中間監査 11 月 16 日

### ④ その他主な会議（理事長・事務局長等参加）

- ・ 岐阜県シルバー人材センター連合会理事会（理事長）  
5 月 24 日、9 月 14 日、12 月 14 日、3 月 14 日（岐阜市）
- ・ 岐阜県シルバー人材センター連合会 定時総会（理事長）  
6 月 16 日（岐阜市）
- ・ 岐阜県シルバー人材センター連合会 事務局長会議（事務局長）  
5 月 18 日、9 月 7 日、12 月 8 日、3 月 8 日

### <事業報告の附属明細書>

令和 5 年度事業報告には、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、公益社団法人海津市シルバー人材センター定款第 43 条第 1 項第 2 号に規定する事業報告の附属明細書は作成しない。